

JIS Q 1000に基づく自己適合宣言書

番 号 : SPW 01

発行者の名称 : 株式会社 相鉄ピュアウォーター

発行者の住所 : 神奈川県横浜市旭区柏町47番地1

宣言の対象 : 戸建システム(良水工房・SO-PW-01)

上記の宣言対象は、次のJISの要求事項に適合している

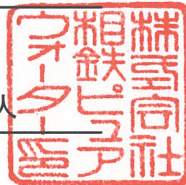
<JIS番号>	<規格名称>	<発行年月日>
<u>JIS S 3200-1</u>	<u>水道用器具一耐圧性能試験方法</u>	<u>H25.7.12</u>
<u>JIS S 3200-7</u>	<u>水道用器具一浸出性能試験方法</u>	<u>H25.7.12</u>

追加情報 :

- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1. 取扱説明書 | 2. 設置基準書 | 3. 本体全体図 |
| 4. 設置例 | 5. 使用材料一覧表 | 6. 設置工事説明書 |
| 7. 設置後の通水 | 8. 残留塩素濃度確保装置 | 特許書・詳細図 |
| 9. 項目検査結果報告書 | 10. 耐圧性能試験検査報告書 | |
| 11. 製品浸出試験成績表 | | |

問合せ先 : 電話 045-360-5546

代表者署名 : 取締役社長 田中 成人



(発行場所及び発行日)

神奈川県横浜市旭区柏町47番地1

H25.7.12

この文書は、JIS Q 1000に基づき作成された自己適合宣言書である。

「良水工房のオール浄水」システム



戸建標準タイプ・二世帯タイプ（ビックS・L）

取扱説明書兼保証書

（ 二重ろ過浄水システム ）

この度は、「良水工房のオール浄水」システムをお買い求めいただきありがとうございました。ご使用にあたり、必ずこの取扱説明書兼保証書をお読みいただき、保証書も兼ねておりますので大切に保管下さい。

目 次

- ・ ご注意事項！
- ・ 「良水工房のオール浄水」システムの特長は
- ・ 本体各部の名称とその説明
- ・ このような時には？
- ・ 各フィルターの交換手順
- ・ アフターサービス
- ・ 仕様
- ・ 保証書

製造販売元
株式会社相鉄ピュアウォーター

ご注意事項は、安全にご利用いただく為の重要な内容ですので、ご使用前に必ずお読みになって、お守り下さい！

警 告

- ① 残留塩素濃度確保装置部は、当社に確認なしでは決して触れないで下さい！（設置時には、水道法に準拠し残留塩素濃度を0.1mg/ℓ程度に調整し設定済みですので、設定変更は行わないでください。万一、設定変更を行った場合は、ご使用者の責任になりますのでご了承ください。）
- ② ハウジング用取水兼エア抜きバルブは、必要以外に廻さないでください。（水漏れの原因になります。）
- ③ フィルターハウジング（青い容器）は、フィルター交換以外は取り外さないでください。（フィルターパッキン等の装着不良により残留塩素の低減が出来なくなる恐れがあります。）
- ④ 7日間以上お留守の場合で、ご帰宅後すぐに飲用等としてお使いの際には、必ず30秒程度水を流していただき滞留水を捨ててください。飲用以外の時には、問題ございません。
- ⑤ 冬季で外気が－1度以下を継続し、3日以上不在する場合には、C・D・Eのバルブをバイパス（全て横の状態）にし、Hのバルブを開にしてA・Bのハウジング内の水を捨てて空にしてください。ご使用になる場合には、裏面「フィルターの交換手順」③④の処理をしてください。

ご注意事項！

設置終了後、ご使用前に必ず5分程度水をお流しください。（当社指定の取り付け業者が設置する場合は、すぐご利用できる状態でお引き渡しいたします。）

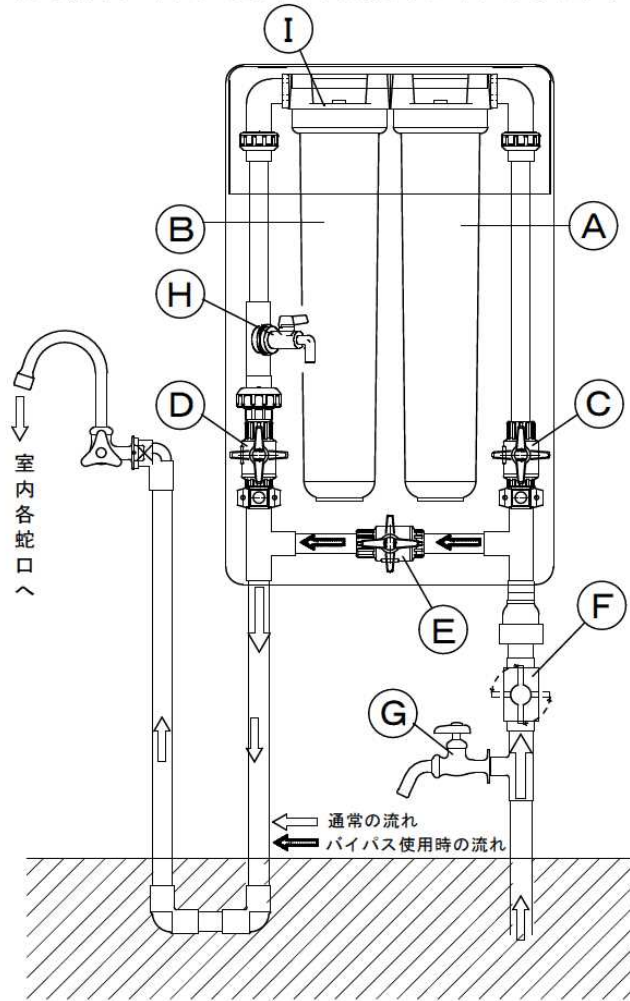
- ① 各フィルターは、当社指定の物をご使用ください。（他の物は、保証外になります。）
- ② フィルターは消耗品です。定期的に交換を行わないと、水量の低下又、給湯器の不着火の原因になりますのでご注意ください。
- ③ 各フィルターの寿命は、約10ヶ月から1年です。但し、使用水量、水質及び使用方法により短くなる場合があります。
- ④ 断水及び近隣での水道工事がありましたら、断水解除後、良水工房IN側下部か水道メーター間の外部水栓から3分程度水を流していただき、良水工房に入る前までに万一混入してしまった異物を流し出してください。又は、バイパス機能をご使用の上、良水工房内の各フィルターに異物が入らぬようにして蛇口より3分程度水を流していただきご利用下さい。（多量の異物の流入によりフィルターの寿命が極端に短くなります。）
- ⑤ 受水槽のある建物でご使用の方は、④及び受水槽の清掃後、異物が流れてくる可能性がありますので、バイパス機能をご使用の上、良水工房内の各フィルターに異物が入らぬようにしてご利用下さい。
- ⑥ 低水压エリアでは設置後さらに水压が下がります。
- ⑦ 良水工房通過以降、各蛇口までの配管部分でサビ等により劣化している部分がある場合は、その部分から出てくるサビ等の異物の除去はできませんのでご了承下さい。
- ⑧ 毎日（例：朝など）、お水を一番最初に飲用等としてお使いの際には、1～2秒程度水を流してからご使用ください。飲用以外の時には、問題ございません。
- ⑨ 設置工事時の断水等により、浄水システム使用開始後、一時的に良水工房以降の水道管内のヨゴレ・異物等が各蛇口より排水される場合があります。
- ⑩ 設置終了・フィルター交換直後に水を出しますと、空気の混入によりブスブスと音が出たり、白く濁りますが、異常ではありません。濁った水もコップに取置くと透明になります。

「良水工房のオール浄水」システムの特長は

- 水道水中のサビや異物を除去する異物除去フィルターと、高濃度の残留塩素を吸着低減するカーボンフィルターによる二重ろ過方式で、建物に入る前の水道管途上に設置することにより、飲み水だけでなくキッチン、お風呂、洗面所、トイレ（温水機能付洗浄便座用水）まですべての水をろ過し浄水できるシステムです。
- 圧力損失もほとんどなく、1分間に約26リットルの水量があります。＜注：首都圏（東京都内）の使用実績のデータ（製造元実績）での表示です。但し、使用期間及び使用水量等によりフィルターの能力低下に伴う多少の水量低下が見られますが、これは、フィルター交換のサインとも判断されます＞
- バイパス機能があります。C及びDの給水停止バルブを閉めて、Eのバイパスバルブを開けることにより、バイパス機能が働きます。これにより、フィルター交換時に給水を止めなくても済みます。又、断水・近隣水道工事・受水槽清掃時に流れて来る可能性がある多量の異物によりフィルターの寿命を極端に短くしてしまうことを避けることができます。

本体各名称とその説明

（戸建て標準タイプにて表示、左右逆のタイプもありますのでご注意ください）



説 明

- | | |
|--|-------------------------------|
| A. 異物除去フィルター入りハウジング | （サビや不純物を除去する部分です） |
| B. カーボンフィルター入りハウジング | （残留塩素等の化学物質を吸着・低減する部分です） |
| C. 給水停止バルブ（入側） | （フィルター交換時、浄水停止時に止水する弁です） |
| D. 給水停止バルブ（出側） | （フィルター交換時、浄水停止時に止水する弁です） |
| E. バイパス用バルブ | （フィルター交換時、浄水停止時に通常給水用の弁です） |
| F. 逆止弁付きボールバルブ | （全給水停止用および家庭内に入った水の逆流防止用の弁です） |
| G. 外部取水用バルブ兼水栓 | （水道局取水用およびメンテナンス時使用） |
| ※水道メーターから「良水工房」の配管途上に水栓がある場合には、セットされないことがあります。 | |
| H. ハウジング用取水兼エア抜きバルブ | （設置時およびフィルター交換後の通水時に入った空気抜き用） |
| I. 残留塩素濃度確保装置付きハウジングヘッド | （残留塩素濃度はハウジングヘッド内部で操作します） |

このような時には？

- ◎ 水がでてこない！
 - ・ C・D・Fのバルブは閉まったままでは？
⇒ CとDとFのバルブを開いてください。
 - ・ ハウジング内フィルターが包装ビニールに入ったままでは？
⇒ 包装ビニールから出してセットしてください。
- ◎ 本体から漏水がみられる！
 - ・ カバーを取り外し、漏水場所を確認してください。
⇒ CとDのバルブを閉めてからEのバルブを開けてバイパスからの給水状態にしてください。漏水が止まったか確認の上、販売店にご連絡ください。
- ◎ 水量の低下がみられる！
 - ・ フィルターの機能低下 ⇒ 長期間の使用では？
⇒ 使用水量がかなり多いのでは？
⇒ 水質があまりよくないのでは？
⇒ 近隣での水道工事・マンションの受水槽の清掃時の異物流入での目詰まりでは？
（※上記の場合はフィルターの交換が必要です。）
- ◎ 残留塩素濃度が高く感じられる！
 - ・ 塩素測定用試薬にて濃度の確認 ⇒ カーボンフィルターの寿命 ⇒ 交換
⇒ カーボンフィルターパッキンの異常
（亀裂・未装着・装着不良等）⇒ 取り替え

フィルターの交換手順

- ① CとDのバルブを閉めてからEのバルブを開きます。(3箇所の赤いコックを全て横にします)
- ② Hのバルブを開き、捨て水・減圧をします。
- ③ 各ハウジング(ブルーの部分)を専用工具にて廻して外します。使用済みのフィルターを取り出して、ハウジング内の水を捨ててください。袋から新しいフィルターを出して、各ハウジングに入れてください。注意(この時、カーボンフィルター上下の白いパッキングが外れないように注意してください。また、各フィルターを装填する位置を間違えないようにしてください)
- ④ Eのバルブを閉め(縦)てから、Cのバルブをゆっくり開けて(Dのバルブは閉め(横)たまま)ください。Hのバルブから水が出始めたら10秒程度そのまま捨て水をし、Hのバルブを閉めてください。(ハウジング内部のエア抜き作業です)
- ⑤ Dバルブを開け(縦)れば、通水完了です。
- ⑥ 漏水の確認と、3箇所の赤いコックが全て縦になっていることを確認してください。

アフターサービス

- ◎ フィルター交換につきましては、販売店より交換時期のお知らせをご連絡させていただきます。交換作業につきましては、スタッフがお伺いし交換をするか、郵送によりお客様ご自身でご交換下さい。
- ◎ 故障・修理につきましては、このような時には？をよくご確認の上、販売店にご連絡ください。また、保証書に記載されているように、保障期間と条件によりご対応させていただきますので、この取扱説明書（兼保証書）を大切に保管しておいてください。

仕 様

	戸建標準タイプ	二世帯タイプビックス	二世帯タイプビックスL
容器（ハウジング）			
外形寸法	外径：131mm	外径：186mm	外径：186mm
	高さ：585mm	高さ：339mm	高さ：609mm
本体の材質	PP樹脂	PP樹脂	PP樹脂
本体の耐圧	0.87MPa	0.87MPa	0.87MPa
各フィルター			
（異物除去フィルター）			
公称ろ過精度	50マイクロメートル	50マイクロメートル	50マイクロメートル
外形寸法	外径：66mm	外径：110mm	外径：110mm
	高さ：508mm	高さ：248mm	高さ：508mm
材質	ポリプロピレン	ポリプロピレン	ポリプロピレン
（カーボンフィルター）			
公称ろ過精度	5マイクロメートル	5マイクロメートル	5マイクロメートル
外形寸法	外径：72mm	外径：117mm	外径：117mm
	高さ：508mm	高さ：248mm	高さ：508mm
材質・構造	活性炭	活性炭	活性炭
トータルシステム			
ろ過流量（毎分）	約26ℓ	約48ℓ	約72ℓ
ろ過能力	約360,000ℓ	約720,000ℓ	約1,440,000ℓ
重量（通水時）	約10kg（約15kg）	約19kg（約24kg）	約21kg（約28kg）
外形寸法（H×W×D）	715H×450W×150D	800H×620W×220D	800H×620W×220D

「良水工房のオール浄水」システムをご利用されているお客様へ

この度は、弊社「良水工房のオール浄水」システムをご利用いただきましてまことにありがとうございます。

昨今、環境問題が話題となっておりますが、水道水も例外ではありません。ご家庭内の水をおいしく、やさしい水に変える「良水工房のオール浄水」システムは、ご家族皆様の健康的な生活を応援致します。

今後「良水工場のオール浄水」システムのアフターサービス（フィルター交換・点検等）を実施させていただきます。

※安心・安全にご利用いただくために、「お客様登録」をし、
フィルター交換のご案内などをさせていただきます。

ご利用開始時に「お客様ご登録用紙」をご記入の上、販売店に
郵送・FAXか、ご提出をお願いいたします。

お客様使用欄（修理メモ等）

「良水工房のオール浄水」システム 保証書

タイプ	標準タイプ ・ ビックS ・ L
保証期間	お買い上げ日 平成 年 月 日より2年間 保証期間経過後の修理に係わる部品、工賃、出張に要する費用は有料となります。
お客様	ご芳名 ご住所 TEL 様
製造販売元	株式会社相鉄ピュアウォーター 〒241-0835 神奈川県横浜市旭区柏町 47-1  0120-88-4032 TEL 045-360-5546 FAX 045-360-5548

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

無料修理規則

1. 取扱説明書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に、無料保証致します。
2. 保証期間は、お買い上げの日をもって保証期間の開始とし、2年間とします。保証期間経過後の修理に係わる部品、工事費、出張費に要する費用は有料となります。
 - ① 保証範囲は本体のみとし、保護カバー及びフィルター、オーリング等の消耗品は含みません。
 - ② 間接的に発生した損害については含みません。
3. 保証期間内でも次の場合には有料となります。
 - ① 本書のご提示がない場合。
 - ② 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ③ 不適当な使用、不適当な修理や改造により故障又は損傷した場合。
 - ④ 取扱説明書の記載事項に従わなかった場合。
 - ⑤ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
 - ⑥ 故障及び損傷原因が異常水圧等、外部要因による場合。
 - ⑦ 公害及び地震、雷、風水害、塩害、その他天災地変などの不可抗力により故障又は損傷した場合。
 - ⑧ 金属等の自然劣化。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しません。大切に保管して下さい。

尚、本保証書は、本書に明記した保証期間及び各条件のもとにおいて無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ご注意事項

1. 井戸水等の水質で、水道法に基づく水質基準に不適合の水には使用できません。
2. 微生物学的に不衛生な水質の場合は、必要に応じた滅菌処理を行って下さい。
3. 凍結の恐れがある場所で使用する場合は、凍結防止用具を用いて取り付けてご使用下さい。
4. 本装置を設置する事により他商品の必要水圧が確保できない場合は、別途増圧ポンプ等を設置するなどして必要水圧を確保して下さい。
5. 観賞魚や花等に使用する場合は、専門家にご相談の上ご使用ください。

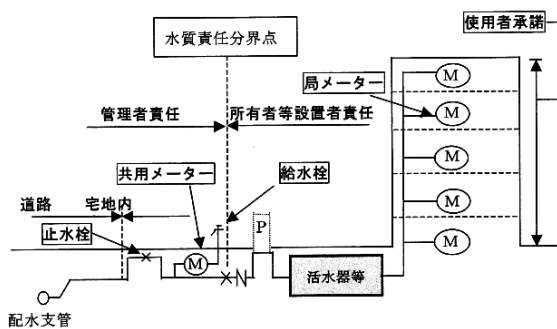
設置基準書

良水工房（二重ろ過浄水システム）を設置するにあたり以下の条件の下で設置するものとする。

『給水装置の管路に設置する活水器・浄水器等（以下「管路活水器等」という）の取り扱いに沿って、水質の責任分界点、管路活水器等異常時の飲料水確保、配水支管等への逆流防止を考慮し、設置における設計・施工についての必要事項』を基に設置する。

1. 給水装置の構造及び材料の基準の適合（システム図・使用材料表参照）
2. 水栓・止水栓・逆止弁の適切な設置（システム図・下記設置例参照）
3. 水道事業管理者の水質の責任分界点については、管路活水器等の上流側の止水栓までとする。（下記設置例参照）
4. 設置後の維持管理については、管路活水器等の維持管理責任及び管路活水器等の下流側の水質責任において工事申込者（所有者）が負うものとし、当社としてその旨を明確に説明し設置すること。

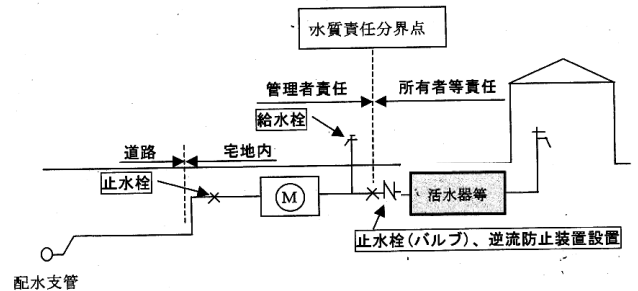
共同住宅（直圧増圧給水・増圧猶予）の設置例



※ 直結増圧給水に活水器等を設置する場合は、増圧給水設備の下流側とする。なお、共用メーター、止水栓（バルブ）、逆止弁の設置は兼用できるものとする。

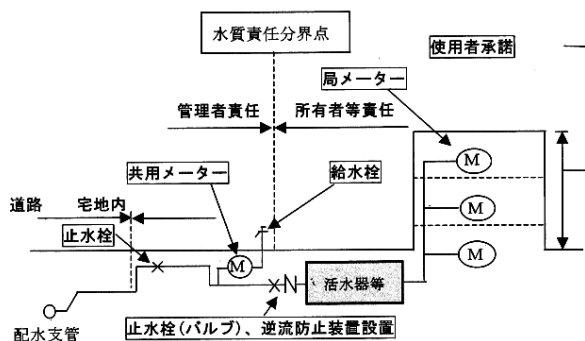
増圧給水設備設置猶予の場合は、止水栓（バルブ）、逆止弁の設置位置は増圧給水設備設置予定場所を考慮するが、ポンプ設置時の改造を条件に3階直結、直結給水の例を準用することができるものとする。

専用住宅、事務所ビル等の設置例



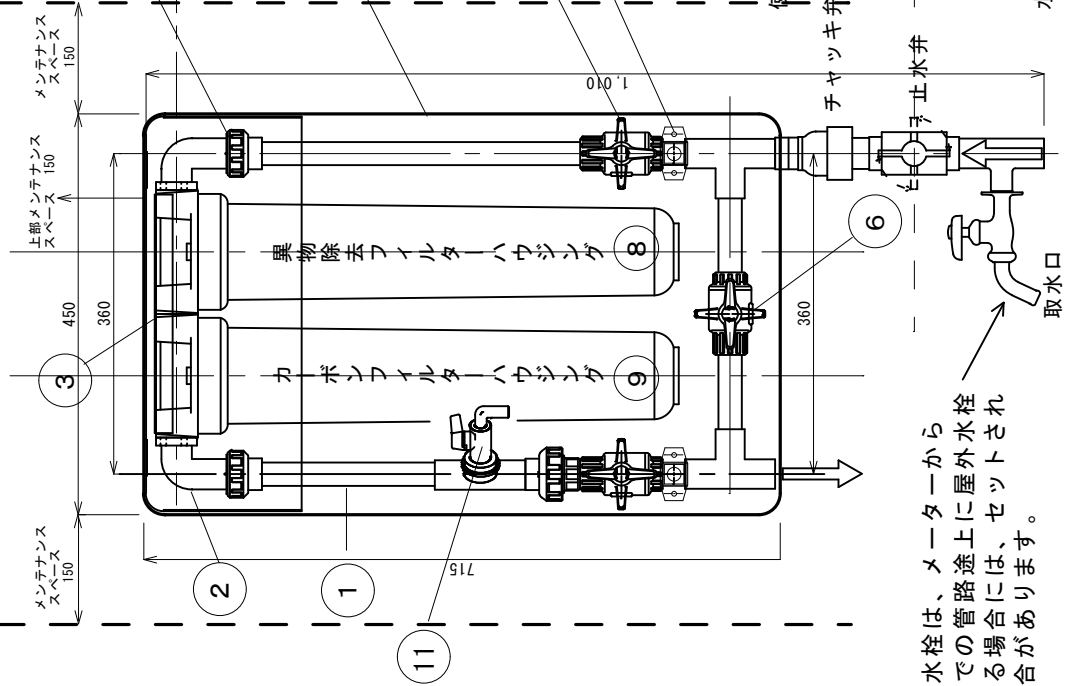
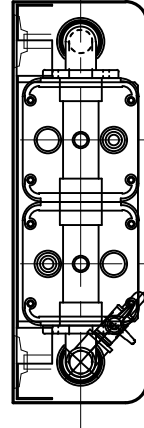
※ 完了検査時及び通常の水質の検査等は、原則として管路活水器等の上流側の給水栓にて行う。又管路活水器等の上流側の水栓は、管路活水器等の異常、メンテ、修理時等において、飲用水の確保に利用する。

共同住宅（3階直結・直結給水）の設置例



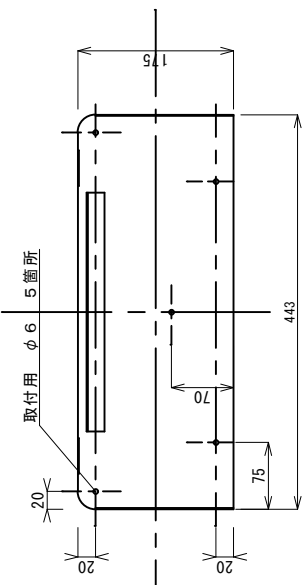
番号	部 品 名	材 質	備 考
1	H I 水道管 H I V P	J I S K 6 7 4 2	
2	ヘッド一体型エルボ	ポリプロピレン	
3	新型ヘッド連結部分	ステンレスボルト	
4	P P 壁バンド	ポリプロピレン	
5	コンパクトボールバルブ	U-PV C C-PV C	止水栓
6	コンパクトボールバルブ	U-PV C C-PV C	バイパス用止水栓
7	プレハブジョイント	U-PV C C-PV C	
8	異物除去用ハウジング	ポリプロピレン	
9	残留塩素除去用ハウジング	ポリプロピレン	
10	本体カバー	A B S (A E S) 多層材	
11	エア抜き兼取水バルブ	U-PV C C-PV C	取水栓

※標準タイプの配管仕様は
20mmとなります。
配管が25mmの場合には
ビックタイプ（25mm仕
様）をご用意ください。



右図の水栓は、メーターから
本体までの管路途上に屋外水栓
等がある場合には、セットされ
ない場合があります。

本体の前面に室外機等の設備を設置しないでください
前面メンテナンススペース



取付用ブラケット詳細

本体の裏側にある取付用ブラケットを
ビスにて5点留めしてください。
(ヒール/サンゴケ/製・ハード・エッジ・425
4mm×首下25mm 同梱)
本体配管接続部は、20A H I V P の
メスとなります。
配管の接続位置は、メーターの2次側
となります。

必ず同梱している入り口ロセットを取付
てください。

メンテナンススペース

カバーを取り外す際に、上部と左右のネジ
を脱着しますので、上部左右に150mm以上の
メンテナンススペースを確保してください。
また、本体の前面でフィルター交換等の作業
をしますので、本体前面に室外機等の設備を
設置しないでください。

新型戸建標準タイプ

配管仕様 20mm

株式会社相鉄ピュアウォーター

Sotetsu Pure Water	承認	検図	設計	製図
			山田	山田
縮尺 単位	製作年月日			
		図面番号	NP-2014-01-01	

工事名称	図面名称	殿

使用材料一覧表

良水工房各タイプ共通（※は水道水に触れる部分）

1.本体部分

部品名	材質・規格	適 用
※フィルターハウジング	ポリプロピレン	
※コンパクトボールバルブ	U-PVC	止水用バルブ(入・出) バイパス用バルブ
※プレハブジョイント	U-PVC	
※給水管HIVP	JIS K 6472	
※HIVPチーズ	JIS K 6472	
※異物除去フィルター	ポリプロピレン	NSF
※カーボンフィルター	活性炭	NSF

2.本体外部付属部分(水道局指導部分)

部品名	材質・規格	適 用
※コンパクトボールバルブ	U-PVC	責任分界点用
※ボールチャッキバルブ	U-PVC	逆流防止用
※水栓チーズ	U-PVC	
※取水用水栓		水道局取水用
本体カバー	AES	
ハウジング用ハンドル	ポリプロピレン	

※取水用水栓に関しては、メーターから「良水工房」までの管路途上に屋外水栓などが存する場合には、セットされない場合があります。

設置工事説明書（戸建タイプ）

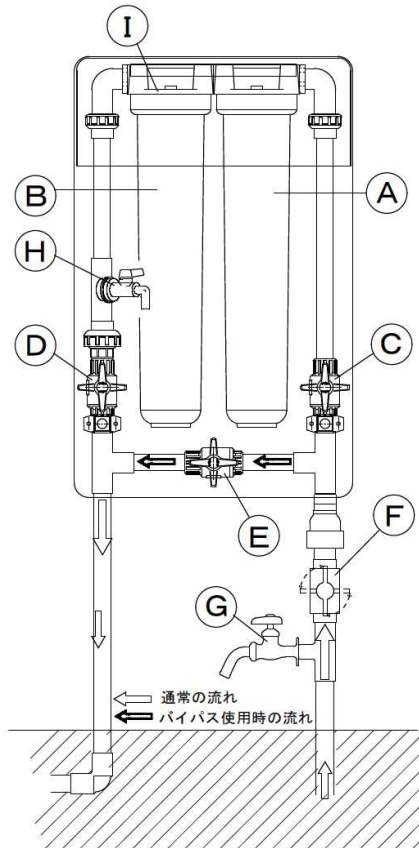
1. 設置場所及び取り付けについて

- 1) 取り付け場所は、お客様もしくは工事監督者に確認の上、作業に取掛かって下さい。
- 2) 取り付けスペースは、タイプにより下記以上を確保できる場所に取り付けてください。
標準タイプ 幅 600mm・高さ 1,350mm・全面 500mm
ビッグタイプ 幅 920mm・高さ 1,550mm・全面 500mm
※上記幅と高さのスペースは、本体の左右と上部にメンテナンススペース 150mm を含むスペースです。（例 ― 設置高さが 1,200mm＋メンテナンススペース 150mm）
※上記全面は、
※詳細は、仕様書をご参照ください。
- 3) 取り付ける前に、チェックリストに沿って不足・不良確認を行ってください。
- 4) 梱包内の本体及びカバーを取り出す際に、付属のカバー用ビス・本体取付ビスを紛失しないようにご注意ください。
- 5) 本体を持ち上げる際には、金属製の背板部分を持ち、決して本体のブルーのハウジング部分や配管部を持ち上げないでください。取り付け後の漏水の原因となりますので、くれぐれもご注意ください。
- 6) 本体背板の取り付けビス位置は、標準タイプで5か所（ビッグタイプ6か所）ありますが、現地で充分に取り付け位置等を確認の上、落下等意の危険が無いように壁面に固定してください。また、配管支持用ビス4か所も必ず止めてください。
- 7) 取り付け後、本体のブルーのハウジング部分を付属の黒いスパナ（カバーの裏側にセットしてあります）を下から入れて、ブルーのハウジングの増し締めをしてください。黒いスパナは、ご使用後に必ずカバーの裏側にもどしてください。
- 8) 気温が低くなる地域で凍結の恐れがある場合には、その地域の水道工事店にご相談の上、凍結防止用の用具等を用いて施工してください。
- 9) 本体を梱包しているダンボール等は、取り付け業者にて処分してください。

2. 配管工事について

- 1) 本体は、水道メーター以降（二次側）の配管に接続してください。
- 2) 本体に配管を接続する際には、入水側（水道メーター側）と出水側（建物側）をよく確認して下さい。
- 3) 本体は、水道メーターと建物位置により、正面から見て入水が右入りと左入りのタイプがあります。設置の際には、タイプを確認の配管の接続をしてください。
- 4) 配管接続工事の際には、戸建標準タイプ仕様図に記載の付属品、本体外部入口セットを取付けて下さい。入口セットは、水道局指導部分となります。
※水道メーターから本体までの配管途上に水栓がある場合には、給水栓が無い場合があります。
- 5) 配管接続用の接着剤は、塗り過ぎに注意してください。塗り過ぎは、液だれにより逆止弁内部のボールを接着し、流水量の低下となる原因となる場合や、家庭内への流れ込となる場合があります。
- 6) 埋設部の配管接続を埋め戻す前に、必ず埋設部に漏水がないか確認してください。
- 7) 埋設管が鉛管等の場合や13mm・20mm・25mm 管の場合には、接続用具を用意の上作業を開始してください。また、各自治体等の規格を事前に確認ください。標準タイプは20mm・ビッグタイプは25mmの仕様となります。
- 8) 本体から地面までに露出している配管及び入口セットは、ウレタン系保温材を取り付け業者が用意の上、必ず保温施工を行ってください。

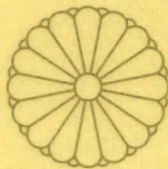
設置後の通水確認手順



1. 黒い専用スパナを青いハウジングの下部から入れて増し締めをして下さい。
2. 本体の取り付け終了後、C・Dバルブを横（閉）、Eバルブを縦（閉）、Fバルブは縦（開）にしてください。
3. 水道メーターの止水栓を開けて下さい。
4. Hバルブを縦（開）にしてください。
5. Cバルブを45度程度開いてください。
本体に水が入水し、Hバルブ部からエアーが抜けます。
6. Hバルブから水が出始めたら、10秒程度捨て水を捨て、Hバルブを横（閉）にして停水してください。
7. C・D・Eバルブを全て縦にしてください。
8. 漏水が無い点検してください。
9. カバーを取り付けて、専用のビスを留めて下さい。
以上で、通水作業が終了です。

【 注意事項 】

1. 本体に通水開始時には、急激に通水しますと破損の原因になる場合がありますので、ご注意下さい。
2. ハウジング内のエアーを抜かないとウォーターハンマーによる破損や給湯器の不着火の原因になる場合があります。必ずエアー抜き用のHバルブにてハウジング内のエアーを抜いて下さい。
3. 完全に通水が終わった時点で、本体及び周辺部分での漏水箇所がないか確認して下さい。ハウジング周辺のねじ込み部分から水漏れが発生した場合は、
 - ① C・D・Eバルブを全て横にしてから、Hバルブを縦にし本体の圧力を抜きます。
 - ② 青いハウジングを専用の黒いスパナで右から左に回し、緩んだら手でハウジングを外しOリングが溝にはまっているか確認して下さい。
 - ③ 確認後、ハウジングを戻して1. 4～9までの作業をしてください。



特 許 証
(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第 4 0 0 1 8 6 8 号
(PATENT NUMBER)

発明の名称(TITLE OF THE INVENTION)

残留塩素濃度確保装置

特許権者(PATENTEE)

神奈川県大和市桜森 2 丁目 4 番 1 5 号

有限会社ピュアウォーターテクノロジー

発明者(INVENTOR)

山田 伸司

飯田 克己

森本 由紀子

出願番号(APPLICATION NUMBER)

特願 2 0 0 4 - 0 0 6 6 0 7

出願年月日(FILING DATE)

平成 1 6 年 1 月 1 4 日(January 14, 2004)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成 1 9 年 8 月 2 4 日(August 24, 2007)

特許庁長官(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

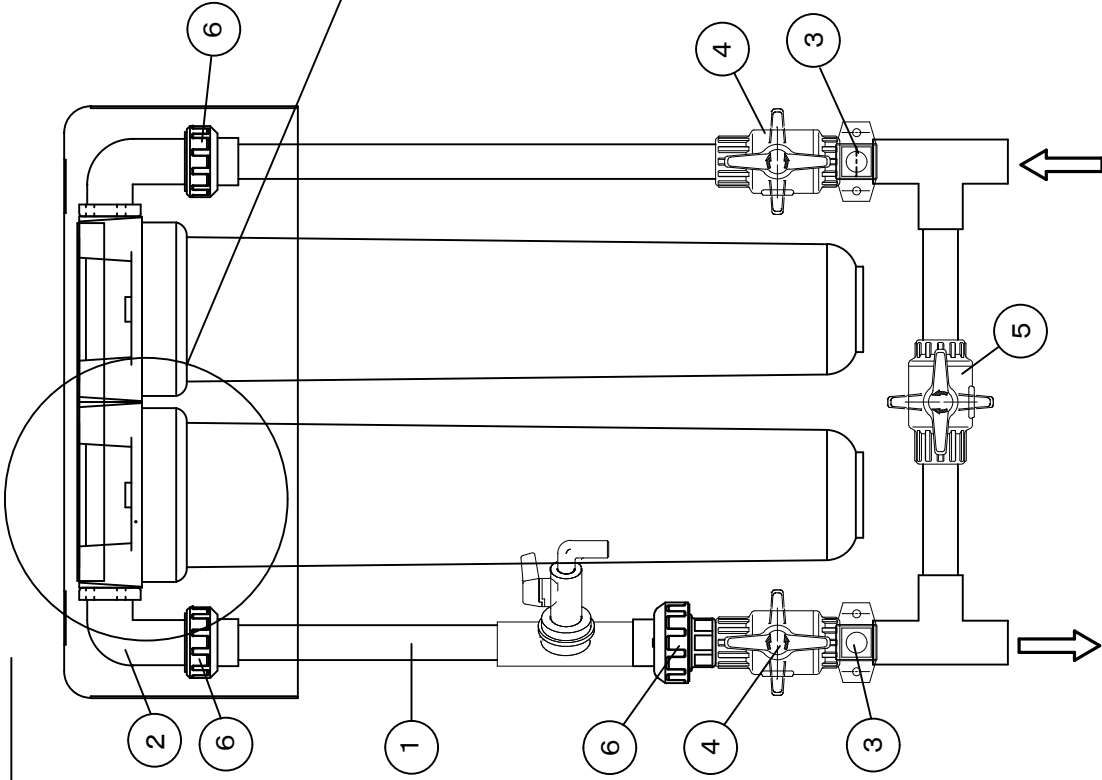
肥塚 雅博



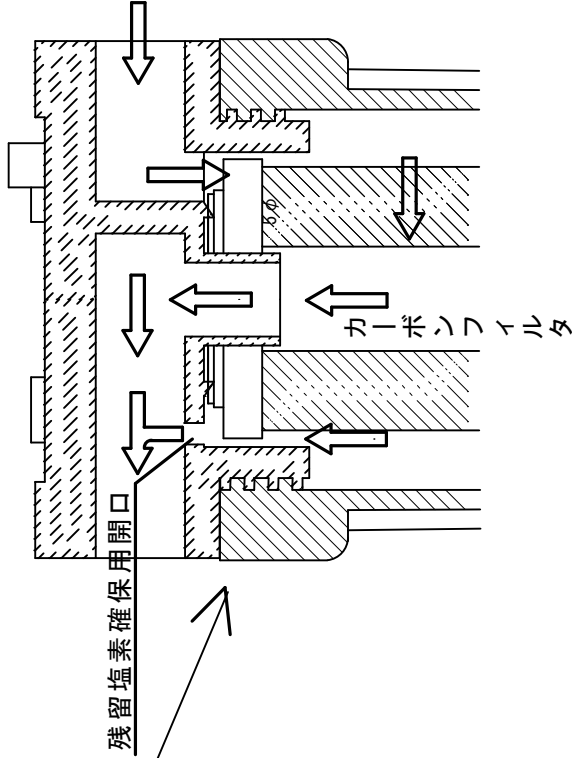
番号	部 品 名	材 質	備 考
1	HI水道管 HIVP	JIS K 6742	
2	給水栓エルボ HITS WL	JIS K 6743	
3	PP製バンド	ポリプロピレン	
4	コンパクトボールバルブ	U-PVC C-PVC	止水栓
5	コンパクトボールバルブ	U-PVC C-PVC	バイパス用止水栓
6	プレハブジョイント	U-PVC C-PVC	

【凡 例】

水道水の流れ



残留塩素濃度確保装置詳細



【注 意 事 項】

「良水工房」は、水道メーターの二次側の配管途上に設置する為、残留塩素濃度確保装置に残留塩素濃度を0.1mg/L程度に調整しております。使用開始後、及びご入居後に残留塩素濃度の変更は、行わないでください。

工事名称	殿	図面名称	良水工房 戸建標準タイプ		株式会社 相鉄ピュアウォーター		製図	写真
			残留塩素濃度確保装置詳細図	製作数	納期			
			縮尺	単位	製作年月日		山田	山田
			株式会社相鉄ピュアウォーター		2013/04/01		図面番号	
			良水工房 戸建標準タイプ		2013/04/01		SOU-03002	

項目検査結果報告書

発行者の名称：株式会社 相鉄ピュアウォーター
住 所：神奈川県横浜市旭区柏町47番地1
責 任 者 名：山田 伸司

下記製品において厚生省令14号の適合を証明致します。

発行日：平成25年7月12日

製品製造の工場の名称所在地	株式会社 相鉄ピュアウォーター 緑園都市工場 神奈川県横浜市泉区緑園4-3-28
製造品名・型式	良水工房 ・SO-PW-01 厚生労働省令第6号(平成16年1月26日)
適合する基準	給水装置の構造及び材質の基準に関する省令
適合する性能項目	同上省令第1条 耐圧に関する基準 同上省令第2条 浸出等に関する基準
試験方法	給水装置の構造及び材質の基準に係る試験に順ずる
試験所名	株式会社 相鉄ピュアウォーター 本社工場 株式会社 総合環境分析 水道法20条水質検査機関 [厚生労働大臣登録]

耐圧性能試験方法による検査報告書

当社は、耐圧性能試験を以下の条件のもとで、検査・測定したことを報告します。

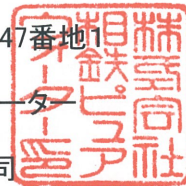
- ・使用材料
1. 良水工房 ・SO-PW-01
 2. 加圧ポンプ
 3. 圧力測定ゲージ
- ・検査・測定方法
1. 厚生労働大臣が定める耐圧に関する耐圧性能試験により
1. 75メガパスカルの静水圧を、加圧ポンプにて1分間良水工房に加えて、水漏れ、変形、破損その他の異常が生じないこと。
 2. Oリング等を水圧で圧縮することにより水密性を確保する構造により、20キロパスカルの静水圧を1分間加えて、水漏れ、変形、破損その他の異常が生じないこと。
- ・検査・測定場所 株式会社 相鉄ピュアウォーター本社工場

上記の検査・測定方法により、検査を行い、水漏れ、変形、破損等の異常がないことを、報告いたします。

神奈川県横浜市旭区柏町47番地1

株式会社 相鉄ピュアウォーター

検査責任者 山田 伸司



製品浸出試験成績表

株式会社 相鉄ピュアウォーター

様

第 13G57349A 号

平成25年7月12日

1.試験依頼者名 株式会社 相鉄ピュアウォーター

2.供給品 SO-PW-01

3.試験日 平成25年7月5日 ～ 平成25年7月12日

4.浸出用液の水質

項目	測定値	単位	基準値	単位
pH	7.04(26.0℃)	pH	7.0±0.1	pH
硬度	45	mg/l	45±5	mg/l
アルカリ	35	mg/l	35±5	mg/l
残留塩素	0.3	mg/l	0.3±0.1	mg/l

株式会社 総合環境分析

神奈川県横浜市 緑区鵬居 1丁目13番2号

電話 045-929-0033

F A X 045-929-0039

5.水道水と接触する部分の材料

ポリプロピレン
SUS 304
JIS K 6742 HIVP
カーボン
JIS K 3448 ニップル
U-PVC

6.接触面積比 525cm²/l

7.分析試験結果

検 査 対 象	単位	検査値	基準値	試験方法
鉛及びその化合物	mg/l	0.0001未満	0.001以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第6
六価クロム化合物	mg/l	0.0005未満	0.005以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第6
ぼう素及びその化合物	mg/l	0.01未満	0.1以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第6
1,4-ジオキサン	mg/l	0.005未満	0.005以下	水道用器具-浸出性能試験方法 JIS S 3200-7附属書8
亜鉛及びその化合物	mg/l	0.01未満	0.1以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第6
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.002未満	0.02以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第6
鉄及びその化合物	mg/l	0.003未満	0.03以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第6
非イオン界面活性剤	mg/l	0.005未満	0.005以下	水道用器具-浸出性能試験方法 JIS S 3200-7附属書12規定1.4
味	--	異常なし	異常でないこと	平15.厚生労働省告示第261号別表第33
臭気	--	異常なし	異常でないこと	平15.厚生労働省告示第261号別表第34
色度	度	0.1未満	5以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第36
濁度	度	0.1未満	2以下	平15.厚生労働省告示第261号別表第41

8.評価(判定)

上記検査について基準に適合しています。